

# 市政を問う

代表質問  
(要旨)

## 令和2年度の施政方針と 教育施策について伺う



令和 昭島の会  
小林 こうじ 議員

### 令和2年度 施政方針 (要旨)

#### ■市政運営の基本方針

今年、第五次総合基本計画や総合戦略の最終年を迎え、集大成を図り、新たな時代のまちづくりの礎となる次期計画へのたすきをつなげる、大変重要な年であります。

私はこれまで、飛耳長目をモットーに現場主義を貫き、持てる力のすべてを傾注し、市政運営にまい進してまいりました。新年度を迎えるに当たり、改めて初志貫徹の思いのもと、気候変動による災害対応や新型

**質問** SDGsの取り組みについて、市としてのように取り組んでいくのか。  
**市長** 現在、策定中の次期総合基本計画において、SDGsを念頭に置き、施策の展開を図っていきたい。  
**質問** 新型コロナウイルス感染症の拡大により、市民税の税収への影響は当然にあると考えるが、見解は。  
**市長** 法人市民税において、マイナズ要因となつていく

**質問** 令和2年度以降の保育園の定員枠の目標は。  
**市長** 5年度までに150名程度の拡充を図っていく。  
**質問** 国民健康保険について、①持続可能な運営のための方策は。②保険料率の据置きを判断したが、今後の考え方は。  
**市長** ①医療費の適正化や収納率の維持、向上に努める中で、基金を適切に活用していく。②財政状況、国や都府県等と注視し、必要となる時期に適切に判断する。

**質問** 子どもの貧困対策について、①適切な支援に向け、貧困調査を行う考えは。②フードバンクやフードドライブへの継続支援を。  
**市長** ①2年度に国が全国調査を行う予定で、その結果を踏まえる中で今後の取り組みを検討していく。②更なる普及に努めつつ、

**質問** 令和2年度教育施策推進の基本的考え方(要旨)  
少子高齢化、高度情報化、経済や社会のグローバル化などに、家族や地域社会の在り方などの変化も加わり、教育を取り巻く環境が大きく変化する中で、変化に主体的に対応し、持続可能な社会の発展に寄与する人づくりが求められています。

**質問** 令和2年度以降の保育園の定員枠の目標は。  
**市長** 5年度までに150名程度の拡充を図っていく。  
**質問** 国民健康保険について、①持続可能な運営のための方策は。②保険料率の据置きを判断したが、今後の考え方は。  
**市長** ①医療費の適正化や収納率の維持、向上に努める中で、基金を適切に活用していく。②財政状況、国や都府県等と注視し、必要となる時期に適切に判断する。

**質問** 令和2年度教育施策推進の基本的考え方(要旨)  
少子高齢化、高度情報化、経済や社会のグローバル化などに、家族や地域社会の在り方などの変化も加わり、教育を取り巻く環境が大きく変化する中で、変化に主体的に対応し、持続可能な社会の発展に寄与する人づくりが求められています。

**質問** 令和2年度教育施策推進の基本的考え方(要旨)  
少子高齢化、高度情報化、経済や社会のグローバル化などに、家族や地域社会の在り方などの変化も加わり、教育を取り巻く環境が大きく変化する中で、変化に主体的に対応し、持続可能な社会の発展に寄与する人づくりが求められています。

コロナウイルス感染症など、変化の激しい社会経済状況下にあつても、自らの目で見据えた市政運営に全力で取り組む覚悟です。新型コロナウイルス感染症については、国や都府県の対応にも注視し、市民の皆様との安心の確保に向け、万全の態勢で臨んでまいります。いよいよアキシマエンスがオープンします。図書館機能を中心とした知識の拠点として、また、多文化共創の推進や国際交流の拠点としての推進、市民ニーズを捉え、市内外から多くの方が訪れ、親しみをもち利用できるように努めます。

**質問** 令和2年度教育施策推進の基本的考え方(要旨)  
少子高齢化、高度情報化、経済や社会のグローバル化などに、家族や地域社会の在り方などの変化も加わり、教育を取り巻く環境が大きく変化する中で、変化に主体的に対応し、持続可能な社会の発展に寄与する人づくりが求められています。

※施政方針及び教育施策推進の基本的考え方の詳細は、「広報あきしま4月1日号」をご覧ください。

### 令和2年度 会計別予算額及び議決結果

区分	予算額		前年度比	議決結果	
	予算額	円			
一般会計	432億5800万	円	7.2%減	原案可決(賛成多数)	
特別会計	国民健康保険	118億6000万	円	2.0%増	原案可決(全会一致)
	介護保険	92億7746万1千	円	2.6%増	原案可決(全会一致)
	後期高齢者医療	25億1739万	円	3.4%増	原案可決(賛成多数)
	中神土地区画整理事業	3億1100万3千	円	18.6%減	原案可決(全会一致)

適用科目	収入		支出	
	予算額	前年度比	予算額	前年度比
収益的収入及び支出	19億7995万6千	2.3%増	15億2265万3千	0.0%増
資本的収入及び支出	977万2千	38.9%減	15億6276万3千	14.9%増
議決結果	原案可決(全会一致)			

適用科目	収入		支出	
	予算額	前年度比	予算額	前年度比
収益的収入及び支出	26億9063万4千	—	22億9296万	—
資本的収入及び支出	2億2982万1千	—	10億9379万1千	—
議決結果	原案可決(全会一致)			

※下水道事業は、令和2年度より地方公営企業会計となりました。

### 令和元年度予算の補正状況

一般会計(第3・4号)		後期高齢者医療特別会計(第2号)	
当初予算	466億2200万円	当初予算	24億3499万3千円
前回までの補正額	12億740万円	前回補正額	4874万5千円
専決補正額(第3号)	9760万円	今回補正額	4467万円
今回補正額(減額)(第4号)	5億5410万円	予算総額	25億2840万8千円
予算総額	473億7290万円		
国民健康保険特別会計(第2号)		中神土地区画整理事業特別会計(第2号)	
当初予算	116億2200万円	当初予算	3億8200万3千円
前回補正額	2億7323万円	前回補正額	148万7千円
今回補正額	2億3483万1千円	今回補正額(減額)	1億4245万円
予算総額	121億3006万1千円	予算総額	2億4104万円